

# 山本乾燥情報



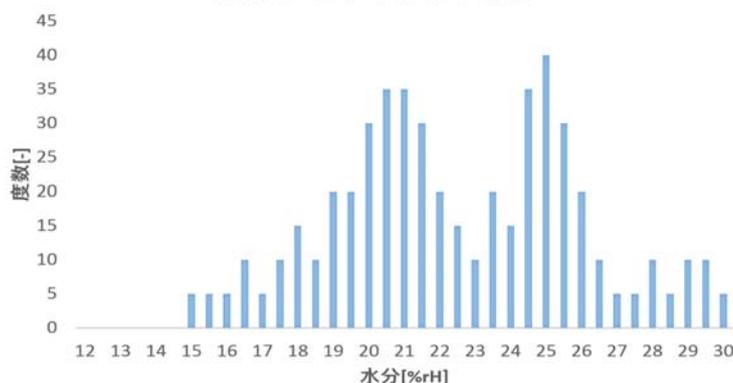
長雨（平年の2倍の降水量）や急激な温度上昇など天候不順により

**粳の水分バラツキ**が見られる地区があります。

また、登熟期高温になった地区もあります。

特に、青米や死米が多い乾燥の仕上げ水分には十分ご注意ください。

（水分バラツキが多い例）



左グラフは張込時の粳の水分分布です。

乾燥機では23%と表示していても実際にはこのようなバラツキのある場合があります。

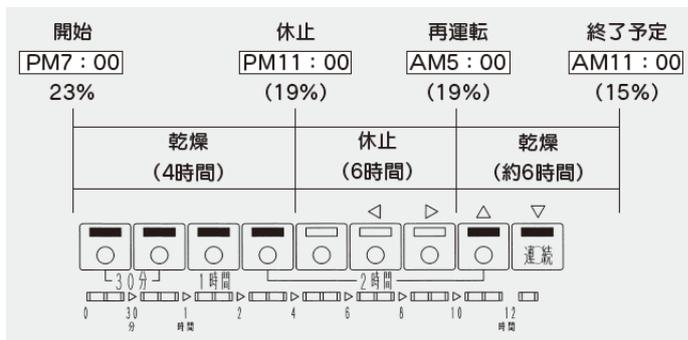
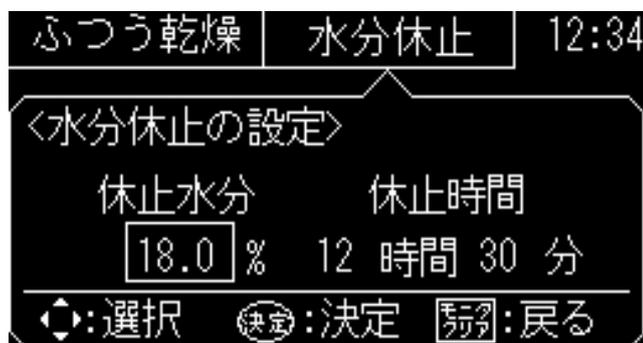
21%と25%の二つの水分分布が多い箇所がみられることがわかんと思います。

## 《対処法》 休止乾燥

休止乾燥とは

18～19%の水分まで通常の乾燥を行いその後、休止（5時間以上が理想）する事で水分のムラを少なくすると共に穀温を下げ胴割れの予防も行います。この休止乾燥により水分移行を促します。

運転開始 → 5時間休止 → 乾燥終了



乾燥機では**粳の水分バラツキ**がある場合、「**休止乾燥**」をお勧めします。操作盤で、水分休止設定やプログラムタイマ設定を行ってください。

※型式により設定方法が異なりますので、取扱説明書を参照ください。